

1. 試験区分・募集人員・出願資格・入試日程・選抜方法・出願書類・入学検定料等一覧

特別選抜 I 英語等有資格型(自己推薦入試)

募集学部・学科・専攻、年次、募集人員、修業年限

学 部	学 科	専 攻	年 次	募集人員
外国語学部	英 米 語 学 科	英米語専攻	第1年次	12名
		英語コミュニケーション専攻		8名
		英語教育専攻		4名
	フランス語学科	6名		
	中国語学科	5名		
世界教養学部	世界教養学科	6名		
	国際日本学科	4名		
世界共生学部	世界共生学科	6名		
現代国際学部	現代英語学科	6名		
	国際教養学科	6名		
	グローバルビジネス学科	6名		

修業年限 4年

入学時期

2019年 4月

出願資格

次の(1)(2)(3)のいずれかに該当する者または2019年3月31日までに該当する見込みの者で、(4)の資格を有するもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - ⑥ 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
 - ⑦ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの

(4) 出願する学部・学科・専攻、資格

学部	学科	専攻	資格 (いずれか)
外国語部	英米語学科	英米語専攻	実用英語技能検定試験(英検) 2級以上 実用英語技能検定試験(英検) CSEスコア1980点以上 TOEFL iBT スコア52点以上 TOEIC (L&R) スコア550点以上 IELTS 5.0以上 ケンブリッジ英語検定試験 B1 Preliminary (旧略称 PET)以上 ケンブリッジ英語検定試験 スケールスコア140点以上 GTEC for STUDENTS 570点以上 GTEC (3技能版) 570点以上 GTEC (4技能版) 960点以上 GTEC CBT 880点以上 TEAP (4技能パターン) 225点以上 TEAP CBT 420点以上
		英語コミュニケーション専攻	
		英語教育専攻	
	フランス語学科		
	中国語学科		
世界教養学部	世界教養学科		
	国際日本学科		
世界共生学部	世界共生学科		
現代国際学部	現代英語学科		
	国際教養学科		
	グローバルビジネス学科		

・フランス語学科・中国語学科については、以下も対象となります。

学部	学科	資格 (いずれか)
外国語部	フランス語学科	実用フランス語技能検定試験(仏検) 3級以上
	中国語学科	中国語検定試験(中検) 3級以上 新 HSK 4級以上

※ 資格の等級・スコアについて

資格の有効期限については、一律2年以内とします。よって、有効期限のない資格についても、受験日もしくは合格証明書等の発行日から2年以内を有効期限とします。有効期限が2年を超えるものについては認められませんので注意して下さい。

また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま

■志望学科・専攻について

第三志望の学科まで登録することができます。なお、英米語学科の英米語専攻・英語コミュニケーション専攻・英語教育専攻は、専攻ごとに合否判定を行います。3専攻をすべて志望しても、志望学科数は1とします。よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望することができます。合否判定は、第一志望の学科・専攻を優先します。

(学科・専攻の前の算用数字は、実際の志望順位を示しています。例1～5は、第三志望の学科まで登録した場合です。なお、英米語学科の3専攻は連続した志望順位でなくても登録可能です。)

- (例1) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 英米語学科英語教育専攻 4 グローバルビジネス学科 5 国際日本学科
- (例2) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語コミュニケーション専攻
3 グローバルビジネス学科 4 国際日本学科 5 英米語学科英語教育専攻
- (例3) 1 英米語学科英米語専攻 2 英米語学科英語教育専攻 3 グローバルビジネス学科
4 国際日本学科
- (例4) 1 英米語学科英米語専攻 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科
- (例5) 1 世界共生学科 2 グローバルビジネス学科 3 国際日本学科

■専願・併願について

本特別選抜は、併願制です。従って、本学の他の入学試験ならびに他大学を併願することは差し支えありません。

■入学試験日程および入学検定料

- (1) 出願期間 【ネット出願】 2018年 9月 1日(土)～2018年 9月 7日(金) 17時まで
<出願書類郵送締切日> 2018年 9月 7日(金)
[日本国内に限り締切日消印有効]
- (2) 試験日 2018年 9月29日(土)
- (3) 合格発表日 2018年10月 7日(日)
- (4) 第1次入学手続締切日 2018年10月16日(火) [締切日納付金振込有効]
- (5) 第2次入学手続締切日 2019年 1月25日(金) [締切日納付金振込有効]
- (6) 納付金返還申出期日 2019年 3月30日(土) 13時まで
- (7) 入学検定料 35,000円

注1) 入学検定料の割引が適用される場合があります。

32ページを参照して下さい。

注2) 入学検定料の払い込みは、出願登録後2日以内に行って下さい。入学検定料払込期限(2018年9月7日(金)23時59分)までに、2日の期間がない場合は、入学検定料払込期限までに、入学検定料の払い込みを行って下さい。

注3) いったん納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

■ 選抜方法

書類審査、適性検査、面接の結果を総合して選抜をする。

学 科	専 攻	選 抜 方 法
英 米 語 学 科	英米語専攻	書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
	英語コミュニケーション専攻	
	英語教育専攻	
フランス語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語またはフランス語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
中国語学科		書類審査 適性検査<外国語(英語または中国語:出願時届出制)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
世界教養学科		書類審査 適性検査<外国語(英語)の読解および日本語の表現力テスト(90分・100点)> 面 接<出願資格を満たす資格に係る外国語および日本語による口頭試問>
国際日本学科		
世界共生学科		
現代英語学科		
国際教養学科		
グローバルビジネス学科		

※ フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、出願資格とは別に、外部語学検定試験を活用する場合、出願時に届け出る適性検査の言語については、活用する外部語学検定試験の資格と同じ言語となるようにして下さい。

■ 外部語学検定試験の活用について

・出願資格とは別に、出願時に、次表の本学が指定する外部語学検定試験の等級・スコアを取得している場合、本学で実施する「適性検査」の得点に上限10点を加点し、合否判定を行います。加点対象となる外部語学検定試験の資格・等級・スコアは出願資格の基準とは異なりますので注意してください。

外 部 語 学 検 定 試 験	対 象 学 科 ・ 専 攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用英語技能検定試験(英検) 準1級以上 ・実用英語技能検定試験(英検) CSEスコア2304点以上 ・TOEFL iBT スコア72点以上 ・TOEIC(L&R, S&W) スコア1095点以上 ・IELTS 5.5以上 ・ケンブリッジ英語検定試験 B2 First(旧略称 FCE)以上 ・ケンブリッジ英語検定試験 スケールスコア160点以上 ・GTEC(4技能版) 1190点以上 ・GTEC CBT 1160点以上 ・TEAP(4技能パターン) 309点以上 ・TEAP CBT 600点以上 	全学科・専攻
<ul style="list-style-type: none"> ・実用フランス語技能検定試験(仏検) 2級以上 ・DELF B1以上 ・TCF B1以上 	フランス語学科
<ul style="list-style-type: none"> ・中国語検定試験(中検) 2級以上 ・新HSK 5級以上 	中国語学科

- ・フランス語学科・中国語学科を第一志望学科とし、外部語学検定試験を活用する場合は、出願時に届け出た適性検査の言語に係る外部語学検定試験のみの活用となります。
 - ・本学が指定する外部語学検定試験のうち、複数の資格を取得していても、加点上限は10点とします。また、「適性検査」の得点が、外部語学検定試験の活用による加点で100点を超える場合でも、「適性検査」の得点は100点(満点)を上限とします。
 - ・外部語学検定試験の活用を希望する場合は、出願時に届け出て下さい。出願後の追加・変更は認められません。
 - ・外部語学検定試験の有効期限については、一律2年以内とします。よって、有効期限のない外部語学検定試験についても、検定試験の受験日もしくは合格証明書等の発行日から2年以内を有効期限とします。有効期限が2年を超えるものについては認められませんので注意して下さい。
- また、等級・スコアは、オフィシャル(公式・公認)の合格証明書・スコア等により認められたものに限りま。

■出願書類

次表の書類を一括して、出願書類郵送締切日までに本学入試課に郵送して下さい。なお、出願書類中、一つでも不足、不備なものがある場合は、受付できませんので、必ず書類の確認をしてから発送して下さい。

注1) 提出書類が和文以外の場合は、和訳して、翻訳された内容が原本と相違ないことを出身学校または公的機関から証明(原本証明等)を受けた上、添付して下さい。

注2) 書類が1通しか発行されない等の理由で写しを提出する場合は、出身学校または公的機関から正しく複製されたもの(Certified true copy)であることの署名および公印(原本証明等)を受けた上、提出して下さい。

注3) 証明書は出願前3ヶ月以内に発行されたものを提出して下さい。

注4) いったん提出した書類は、いかなる理由があっても返却しません。

出 願 書 類	注 意 事 項
(1) ネット出願確認票 [右記試験区分共通] 所定用紙印刷	<p>ネット出願確認票は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別選抜Ⅰ 英語等有資格型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅱ 国際社会志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 世界人材志向型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ アジア事情探究型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 発信コミュニケーション型(自己推薦入試) ・特別選抜Ⅲ 専門学科・総合学科卒業生入試 <p>の試験区分において共通です。従って、<u>複数の試験区分に出願する場合も本票は1枚のみ提出して下さい。</u></p> <p>画面の指示に従って、氏名等の志願者情報、出願するすべての試験区分、志望学科・専攻等を登録し、完了後、印刷して下さい。</p>
(2) 入学志願票 本学所定用紙A	「3. 海外での在留期間」には、私的な渡航(家族旅行等)以外での海外での在留内容について記入して下さい。
(3) 志望理由書(2-1)・(2-2) 本学所定用紙B	<p>① 志望理由書は、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。</p> <p>② 以下a～cの内容をすべて含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。ただし、大学案内等の大学が発行する印刷物からの引用は不可。</p> <ul style="list-style-type: none"> a. 本学、学部・学科・専攻を志望する理由 b. 入学後の本学での学習計画について c. 卒業後の進路等について

出 願 書 類	注 意 事 項
(4)自己推薦書A(2-1)・(2-2) 本学所定用紙C	① 自己推薦書Aは、(2-1)・(2-2)ともに提出して下さい。 ② 以下a～eの内容を含め、日本語で、1,000字以上1,100字以内で自由に記載して下さい。 a. 外国語の学習および出願資格を満たす資格の取得に対する取り組み b. 外国語(英語等)以外の教科・科目に対する学習について c. 学校内外での諸活動等について d. 出願資格を満たす資格以外の資格・検定に対する取り組み e. 自己PR
(5)自己推薦書B 本学所定用紙D	自己推薦書Aの内容をふまえ(要約を含む)、出願資格を満たす資格に係る外国語で記載(英語・フランス語は200単語程度、中国語は300字程度)して下さい。
(6)資格取得を証明する書類	【出願資格等】 ① 入学志願票「1.資格取得 第一志望学科・専攻における出願資格を満たす資格」に記載した資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を必ず提出して下さい。 ② 入学志願票「1.資格取得 出願資格を満たす資格以外の取得資格」に記載した場合は、その資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を提出して下さい。(語学・情報・商業に関する資格) 【外部語学検定試験の活用】 ① 外部語学検定試験の活用を希望する場合、資格取得を証明する書類または合格証書の写し(注2)を必ず提出して下さい。 ② 【出願資格等】 の①の書類をもって資格取得を証明する書類とする場合は、提出の必要はありません。
(7)出願資格(1)(2)(3)のいずれかを証明する書類	※ 調査書および各種証明書を1通提出して下さい。以下①～⑦を確認し、該当するものをすべて提出して下さい。 ① 日本の高等学校(中等教育学校を含む、以下同じ)を卒業もしくは卒業見込みの者は、調査書を提出して下さい。 ② 外国の高等学校に留学し、当該高等学校における履修を日本の高等学校における履修とみなして単位の修得を認定され、高等学校の卒業を認められる者もしくは認められた者については、外国の高等学校での成績証明書も提出して下さい。(注2) ③ 外国における12年の課程を修了(見込)した者は、a.修了(見込)証明書とb.在学全期間の成績評価が記載された成績証明書を提出して下さい。ただし、日本と外国の両方に在学した者は、c.日本の高等学校在学中の調査書も提出して下さい。 ④ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者は、合格成績証明書を提出して下さい。 ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定の合格者で、免除科目がある場合は、高等学校の成績証明書等免除科目を証明できる書類を添付して下さい。 ⑥ 高等学校在学中で、高等学校卒業程度認定試験の一部の科目に合格している場合は、a.高等学校の調査書とb.高等学校卒業程度認定試験の合格見込成績証明書を提出して下さい。 ⑦ その他、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(見込者)は、a.その修了(見込)証明書とb.成績証明書を提出して下さい。出身学校長の作成する調査書が提出できる場合は、調査書も提出して下さい。